

たんの地域振興だより

第34号

平成29年10月1日発行
(編集/発行)
端野総合支所総務課
地域振興係 中島
電話 0157-56-2113
メールアドレス
ta.somu@city.kitami.lg.jp

「たんの地域振興だより」は、北見市ホームページにも全号掲載しています。
<http://www.city.kitami.lg.jp/>



↑ホームページ内のこのアイコンからGO★
オールカラー版です！

端野に秋が来た

9月16日に「五穀豊穣」を願う秋の祭り「端野神社例大祭」の神輿渡御が行われました。午前中は、神輿をトラックに載せて各地域のセンターなどを回り、午後からは市街地の各休憩所を回り、端野神社まで担ぎます。

白・青・緑・紫などの神纏(はんでん)が、神輿の金色をいっそう引き立たせていました。「神纏」には「絆(きずな)を纏う(まと)う」という意味もあるそうです。神輿会、獅子舞会、祭典委員会のみなさんが絆を一つに、祭りを、そしてまちを盛り上げてくれました。今年もいよいよ水稲やビートの収穫が最盛期を迎えます。農家のみなさん、ケガや事故に気をつけて頑張ってください！



食材求め歩く走る！ カレーライスマラソン

端野自治区の秋の一大イベント「たんのカレーライスマラソン」が9月17日に開催されました。応募総数284チームの中から抽選で選ばれた211チームが出場。各チームのメンバーは家族、友だち、同僚などさまざま。参加者は走って、集めた食材でカレーライスを作って、美味しく食べるだけでなく、参加者同士の交流も楽しんでいました。秋晴れの空の下、気持ちよく汗をかき、端野産のお米と採れたて野菜でつくるカレーライスの魅力に惹かれ、遠くは山口県からの参加者もいました！ぜひまた来年も走りに来てくれることを願っています。

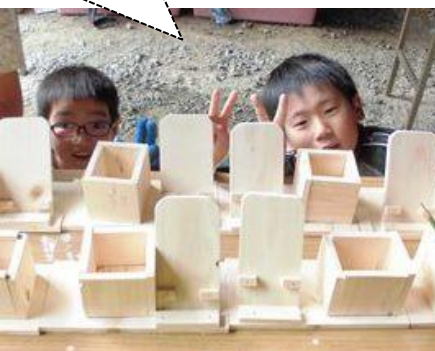


子どもトンカチクラブ 木工作&自然ふしぎ発見

「子どもトンカチクラブ」は子どもたちがノコギリや金づち等の道具の使い方を覚えて、ひとつのものを自分の力で作り上げる経験をしてもらい、同時に、自然への興味をもってもらうことを目的とした活動です。9月13日～15日の3日間のうち3日目の前半までは工作、最後は、屯田の杜公園内で自然観察をしました。工作の先生は、資料館協議会委員の野々下さん、広瀬さん、宮本さんです。材料の板の長さを測り、しるしを付け、ノコギリで切り、やすりをかけ、釘を打って部品を組み立てます。ノコギリ等の道具を使ったことのある子が、はじめて使う子を手伝ってあげたり、上級生が下級生に作業を教えたり、仲良く協力し合う様子が見られました。そして完成したのは、スマホスタンドと小物入れです。作品は、11月に端野自治区文化祭で出展されますので、子どもたちの力作をぜひ見に行きましょう。



上手にできたよ！



第26回図書館まつり・第22回資料館まつり

9月3日に端野図書館まつりと、歴史民俗資料館まつりが開催されました。古本市をはじめ、絵本読み聞かせ、ハッパ蒸留実演、工作クイズなど、来場者が楽しめる10種類以上のコーナーが設けられています。肌寒い一日でしたが、出来立て

の手焼きせんべい、カルメ焼き、いも煮も大好評でした。端野小・中学校や北見市内の高校・大学からも生徒が手伝いに参加していて、色んな世代が交流する機会となり、図書館・資料館をより身近に感じてもらうのだと思います。